

|   |   |   |                       |                            |                    |   |  |
|---|---|---|-----------------------|----------------------------|--------------------|---|--|
| 事務事業<br>No./名称                              | ■サービス部門 経企-14 広聴事業                      |   |                       |                            | タイムスコード及び個別事業名     |   |  |
|   | □支援部門                                   |   |                       |                            | 455                | 広聴事業  |  |
| 主管課   | 市民相談課                                   |   | 関連課                   |                            |                    |   |  |
| 分野名   | 市民参画、協働の推進                              |   |                       |                            |                    |   |  |
| 目標<br>(目標値)                                 | 市政に関する意見・要望などを聴き、市政に反映させるため、広聴活動の充実を図る。 |   |                       |                            |                    |   |  |
| 人口等の<br>データ                                 | データ区分                                   | 21年度  | 20年度                  | 備考                         |                    |   |  |
|   | 人口                                      | 176,669人  | 176,484人              | ・各年4月1日<br>(住民基本台帳)        |                    |   |  |
|   | 世帯数                                     | 78,131世帯  | 77,430世帯              |                            |                    |   |  |
| 運営資源<br>状況                                  | 決算値                                     | 653千円   | 634千円                 |                            |                    |   |  |
|   | (国・県)                                   |   |                       | 指標と評価                      |                    |   |  |
|   | (負担金等)                                  |   |                       | 指標                         | 「市民施設めぐり」の<br>出席人数 |   |  |
|   | (一般財源)                                  | 653千円   | 634千円                 | 評価                         | ×                  |   |  |
|   | 人員配置数                                   | 1.5人  | 2.0人                  | ◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退 |                    |   |  |
|   | 人件費                                     | 13,310千円  | 18,037千円              |                            | 目標値                | 実績値   |  |
|   | 協働の<br>パートナー                            | 市政モニター等市民<br>自治町内会連合会   | 市政モニター等市民<br>自治町内会連合会 |                            |                    |   |  |
| 事務事業<br>運営経費                                | 総事業費                                    | 13,963千円  | 18,671千円              | 20年度                       | 120                | 96  |  |
|   | 市民1人当<br>りの経費                           | 79円   | 106円                  | 21年度                       | 120                | 70  |  |
|   | 対象者1人<br>当りの経費                          |   |                       | 22年度                       | 120                |   |  |
| ベンチマー<br>ク(県内外自<br>治体や民間<br>団体との比<br>較値)    | 団体名                                     |   |                       | 23年度                       | 120                |   |  |
|   |   |   |                       | 最終年度<br>(年度)               |                    |   |  |
|   |   |   |                       |                            |                    |   |  |
| 創意・工<br>夫・課題等<br>改善状況                       | 課題・問題<br>点                              | (21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか)<br>(1)市政モニター制度は、課題別研究の提言が市政に反映されないなどの不満の声がある。<br>(2)市民施設めぐりは、参加者が減少傾向である。悪天候による中止もあったが、募集したものの参加希望者0人となる企画もあった。<br>(3)広聴活動について22~25年度の計画を策定する。                                 |                       |                            |                    |   |  |
|   | 創意・工<br>夫・課題等<br>の改善点<br>21年度の<br>成果    | (課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか)<br>(1)市政モニター制度については、アンケート形式を中心としたモニター制度についての調査検討を進めた。<br>(2)市民施設めぐりは、通常は同一年度に同種の施設の施設めぐりは行っていなかったが、参加希望の多かった福祉施設関係の施設めぐりを2回実施した。<br>(3)これまで(18~21年度)の広聴活動の成果の検討を行った。 |                       |                            |                    |   |  |
|   | 未解決の課<br>題・問題点                          | (21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)<br>(1)これまでの市政モニター制度の中で行ってきたモニターの職務を、今後どのような形で代替していくか。<br>(2)市民施設めぐりは、参加者の減少傾向に歯止めをかける効果的方法の策定に苦慮している。  |                       |                            |                    |   |  |
|   | 今後の方針<br>(対応・改<br>善)                    | (上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか)<br>(1)市政モニター制度については、アンケート方式によるモニター制度の実施に向けて進める。<br>(2)市民施設めぐりについては、市民が望む施設のリサーチなど充実の観点と、他の自治体では施設めぐりを廃止しているところもあることを踏まえた観点の二面から検証を行う。<br>(3)広聴活動計画を策定し、早急に実施に移す。           |                       |                            |                    |   |  |
| 一次評価(課長評価)                                  |   |   |                       | 二次評価(部長評価)                 |                    |   |  |
| A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了 |   |   |                       |                            |                    |   |  |
| 評価結果  | 改善の必要性                                  | 広聴業務は、行政に対して市民からの直接の声を聞くための主要な業務であるため、22年度以降の広聴活動計画をまとめる。また、新たな市政モニター制度の実施に向け進める。   |                       | 評価結果                       | 改善の必要性             | 広聴事業は、行政に対する市民ニーズを的確に把握することはもとより、実施手法によっては、行政と市民との距離感にも影響が及ぶことを踏まえながら、今後の事業を進める |  |
| A   | 有                                       |   |                       | A                          | 有                  |   |  |
| 課長名   |   | 征矢 剛一郎  |                       | 部名・部長名                     |                    | 経営企画部長 瀧澤 由人  |  |